

化学系 化学コース (博士後期課程)

アドミッション・ポリシー (求める人材像と求める力)

化学系では、広く物質の関わるさまざまな現象に知的な好奇心と探究心を有し、新たな研究を展開する強い意欲を持つ人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・ 広く物質の関わるさまざまな現象に好奇心と探求心を有している
- ・ 化学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している
- ・ 論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・ 化学に関わる新たな課題に主体的に取り組む、科学・技術および社会の発展に貢献する意欲を有している
- ・ 国際的な活躍に必要な語学力を有している

アドミッション・ポリシー (入学者選抜方針)

学位論文 (またはこれに代わる研究業績) による研究能力に関わる試問、化学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

カリキュラム・ポリシー (教育内容)

本コースでは、「ディグリー・ポリシー (修得する力)」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 高度課題探求学習

修士課程で培った高い専門力を基盤に、物質現象の本質・普遍性を喝破し、新たな課題を発見して、それを解決する能力を修得

B) さまざまな知見を総合し、新しい体系を作り上げる能力の学習

C) 高い専門性を生かした国際的リーダーシップ力を身につける学習

化学系 化学コース（博士後期課程）

ディグリー・ポリシー（修得する力）

化学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・ 化学に関する体系化された幅広く深い知識をもとに、広く物質の関わる現象の本質・普遍性を見抜き、新たな課題を発見・探求し、これを解決に導く力
- ・ 高い見識と倫理観のもとに広く物質の関わる化学のフロンティアを先導する力
- ・ 物質科学に関わる多方面の知見を化学の視点から有機的に結びつけ、これを活用し、展開する力
- ・ 関連する専門分野において国際的にリーダーシップを発揮する力